



巻頭

八月三日、夢に  
祖母君の  
見へさせ玉ふ事  
のあれは  
覚めて後、夢といふことを句ことに  
よみ入れて五首歌をよめる

夢のうちには夢とも知らず夢さめて  
夢と思へと夢も哀しき  
是も夢か夢にハあらぬか夢か又  
まことか夢かゆめか誠か  
夢みても夢とハ棄てし夢さめて  
夢をそ写し夢の歌よむ  
夢ならぬ事をも夢そ夢の世と  
夢になせはや夢になるもの  
夢も又喪屋に夢みる夢なれば  
夢も哀れの夢にそ有ける  
右五首

八月十一日、墓前三十四首。始め第一第三第五の句と藤（衣）よみて十首に至る、十首めよりおきつきをましへよめる事十首、墨染をましへよむ事十首、泪川をよめる事八首、いまた歌はなかはならずして止みぬ、

哀子 正業 哀泣  
藤衣きのふけふとは思ひきに  
いと哀れにもきれかかりける  
きれかかる哀れ涙や藤衣  
くちはてぬへき身をハおします  
おしましと捨てしこの身はかきりなき  
哀れをつつむ藤のころも手  
正業  
藤衣いとも哀れそかかる身に  
落るなミタの玉やつらぬく  
正之

下の句の下の言葉をとりによめる 初一  
（八）月十一日、墓前三十四首。始め第一第三第五の句と藤（衣）よみて十首に至る、十首めよりおきつきをましへよめる事十首、墨染をましへよむ事十首、泪川をよめる事八首、いまた歌はなかはならずして止みぬ、

哀子 正業 哀泣  
藤衣きのふけふとは思ひきに  
いと哀れにもきれかかりける  
きれかかる哀れ涙や藤衣  
くちはてぬへき身をハおします  
おしましと捨てしこの身はかきりなき  
哀れをつつむ藤のころも手  
正業  
藤衣いとも哀れそかかる身に  
落るなミタの玉やつらぬく  
正之

第1紙

八月三日、夢に  
祖母君の  
見へさせ玉ふ事  
のあれは  
覚めて後、夢といふことを句ことに  
よみ入れて五首歌をよめる

夢のうちには夢とも知らず夢さめて  
夢と思へと夢も哀しき  
是も夢か夢にハあらぬか夢か又  
まことか夢かゆめか誠か  
夢みても夢とハ棄てし夢さめて  
夢をそ写し夢の歌よむ  
夢ならぬ事をも夢そ夢の世と  
夢になせはや夢になるもの  
夢も又喪屋に夢みる夢なれば  
夢も哀れの夢にそ有ける  
右五首

八月三日、夢に  
祖母君の  
見へさせ玉ふ事  
のあれは  
覚めて後、夢といふことを句ことに  
よみ入れて五首歌をよめる

夢のうちには夢とも知らず夢さめて  
夢と思へと夢も哀しき  
是も夢か夢にハあらぬか夢か又  
まことか夢かゆめか誠か  
夢みても夢とハ棄てし夢さめて  
夢をそ写し夢の歌よむ  
夢ならぬ事をも夢そ夢の世と  
夢になせはや夢になるもの  
夢も又喪屋に夢みる夢なれば  
夢も哀れの夢にそ有ける  
右五首

第2紙

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

志士たちの書画

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 18

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十年一月十日発行

© 1998, Museum of the Imperial Collections